

<洋服屋を尾花沢に増やすには>

<課題設定の理由>

尾花沢には、若者向けの服屋が近くになく、遠くに行かなくてはならない。そのため、**交通費**もかかり、**デメリット**が多い。だから尾花沢に服屋を建て、人を呼び寄せたり、**経済**を回そうと思ったから。

<課題に対する仮説>

服屋が増えることで、若者向けの服が増えたり、人も増えたりして、**尾花沢がにぎやか**になる。

<情報収集の結果(インターネット)>

<洋服屋の例…GU>

- ・GUは**低価格**でファッションアイテムを販売している。
- ・**若者世代**をターゲットしている。
- ・**売れ残りゼロを目指している**ため、500円以下までアイテムを値下げしている。



<GUとしまむらとの差>

・**ターゲット層、商品のラインナップ、店頭**の運営方法が主な違い。

GU：**10代後半から30代の若年層**が中心。「ファッションを、もっと自由に。」をコンセプトにしている。→**都会に多いイメージ**

しまむら：**老若男女を問わず、より幅広い層**がターゲット。地方からの利用者が多い傾向もみられる。→**田舎に多いイメージ**

<メリット・デメリット>

<メリット>

- ・若者向けの服、流行している服が増える。
- ・人が集まり、にぎやかになる。

<デメリット>

- ・人件費がかかる。
- ・お金、土地を多く使う。



<洋服屋を建てるには(インターネット)>

- ①**開業資金**：200万～500万円
- ②**物件探し**：立地
- ③**内装デザイン**：デザインの目を引くもの
- ④**仕入れ**：50万～100万円からの仕入れ
- ⑤**運営と来店促進**：コツ



<振り返り>

尾花沢にたくさんのお店を増やせば、**人口や経済**にも良い影響を与えられると思った。**お金と土地**が不足しているため、**その課題を解決策に沿って進めたいと思う。**

<解決策の提案>

- ①**市の役所**から建てられるか交渉をし、**許可を取る。**
 - ②**集金**をして、空き家に建てれるようにする。
 - ③GUやしまむらの**偉い人**にお願いする。
- <①～③までのことができなかった場合>
- ④**公民館**を借りて、服を集める。**(古着)**

<整理・分析の結果>

<全国にあるGUの店舗数>

グローバル店舗数：**478店舗**

<全国にあるしまむらの店舗数>

ファッションセンターしまむら：**1416店舗** (2025年5月時点)

尾花沢市の2025年1月1日の人口構成(世帯基本台帳ベース、総人口)

